

平成23年度事業計画

I 概要

平成23年度は、当センターが創立20周年を迎えた記念すべき年であるとともに、公益法人制度の大幅な改革により、公益社団法人への移行に向けた申請を行う大事な年でもあります。

地方経済が長引く不況の中、21年度に続き昨年も行われた行政刷新会議により、23年度シルバー人材センター事業の予算は、平成22年度の16%減額予算に対してさらに約20%縮減という非常に厳しい査定が下されました。補助金の大幅な削減により、苦しいながらも抑えてきた事務費7%を維持できなくなり、4月から事務費を9%に引き上げることにしました。

このような状況を踏まえ、市民から寄せられる多くの要望に応えるためにも、職群班の拡充と機能性を高めつつ、後継者の育成を図りながら就業システムの構築と市民へのサービス向上に努めます。また、22年度より高齢者生活援助サービス事業に代わり新たに実施した企画提案方式事業「安心暮らしお助け隊」も軌道に乗り、少しずつではあるが実績も出始めました。本年度は、センターの存在価値を高めながら、さらなる受注向上を目指し、会員及び役職員が一丸となって、1人1件受注獲得運動を展開します。

(事業)

1. 職群班の自主・自立

庭木班を始め家事介護、除雪、薬剤散布、害虫駆除に続き草刈・除草班も設置し、職群班として機能しつつある中で、全会員が職群班の趣旨を理解し、主体的に事業を展開できるよう支援します。また、懸案であったりんご班を設置し、講習会や研修制度を導入して、会員の育成を図りながら増加するりんご作業の依頼へ対応します。

2. 企画提案方式事業「安心暮らしお助け隊」の周知

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせる社会を実現するために発足した「安心暮らしお助け隊」の定着を目指し、利用者等へのアンケート調査を行い、更なるサービスと資質の向上を図ります。

3. 安全・適正就業の徹底

健康で働く意欲や能力のある会員が安心して就業できるよう、安全・適正就業対策推進委員による長期及び継続的な就業の見直しを図り、多くの会員へ公平に就業の場を提供するとともに、常に安全就業へ向け取り組みをします。

4. 各種講習会の実施

職群班の本格始動に伴い、班ごとに技術と資質の向上に重点を置いて講習会を開催します。また、就業率を高める上でも、独自の講習会や研修会を開催し、多くの市民から寄せられる多様な要望に応えるために、人材育成を図ります。

5. 公益社団法人への移行申請

定款に掲げる事業を持続的に実施するという目的のもと、従来以上に地域社会からの理解と協力が期待できる公益社団法人への移行を目指し、本年11月頃を目途に青森県へ申請します。

Ⅱ 計 画

1. 講習会、研修

名 称	実施時期	備 考
りんご栽培アシスタント講習	5月～9月	S P
造園アシスタント講習	6月～7月	〃
りんご栽培アシスタント研修	5月～11月	センター主催
刈払機メンテナンス・安全操作講習会	6月	〃
料理講習会	10月	〃
ハウスクリーニング講習会	11月	〃
接遇講習会	12月	〃
除雪機操作講習会	1月	〃
介護スタッフ養成講習会	2月	〃

2. 入会説明会、ボランティア活動等

名 称	実施時期	備 考
会員入会説明会	4月～1月	毎月1回
歩道の清掃奉仕	4月	
東公園清掃奉仕	4月	
かぐじ広場・駅前広場クリーン作戦	10月	
シルバーフェア2011 in 黒石りんごまつり	11月	

3. 会議

名 称	実施時期	備 考
平成23年度通常総会	5月	
理事会	奇数月	年6回
監事・税理士監査	4月、11月	
税理士監査	8月、1月	
安全・適正就業対策推進委員会	7月、10月、2月	
安全パトロール	随時	
広報委員会	4月、6月、10月、12月	
広報シルバー黒石発行	7月、1月	
地域班長会議	2月	
職群班設置準備会議（りんご班）	8月	
〃（施設管理・運転）	10月	

4. その他

名 称	実施時期	備 考
外部団体主催会議、研修会	随時	